

重点事業の概要と予算額

新規・拡充事業を中心に
ピックアップしました

まちづくりの基本目標 1

市民の生きると健康を支え、
誰もがいきいきと暮らせるま
ちをつくる

○介護人材確保・定着支援等事業

(継続) 1,070万円

令和7年度までの緊急5か年事業として実施していましたが、補助内容などを一部変更して事業を継続し、介護職に就いた人や一定年数を勤務した人に支援金を支給します。また、事業所に対する支援として電動式階段昇降機の購入補助などを実施します。

○介護施設大規模改修緊急5か年事業

(拡充) 6,000万円

安定的な介護サービスの提供を支援するため、国や県の大規模改修事業の補助を受けられない介護施設に対し、改修費用の一部を補助します。

まちづくりの基本目標 2

安心して子どもを産み育てら
れ、生涯にわたり学び成長し、
活躍できるまちをつくる

○子ども医療費助成事業

(拡充) 1億9,193万円

18歳までの子どもの入院・通院にかかっていた一部負担金を無料にします。原則、自己負担なしで医療機関を受診できるようにし、子育て世代の経済的負担を軽減します。



○学校給食費無償化事業

(拡充) 2億4,425万円

国から示された「学校給食費の抜本的な負担軽減」を受け、給食費負担軽減交付金などを活用して小学校の給食費を完全無償化します。また、中学校の給食費についても、物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金を活用して市独自で無償化を実施します。

まちづくりの基本目標 3

豊かな自然と都市機能が調和
した、暮らしやすく、環境に
やさしいまちをつくる

○広域ごみ処理施設建設事業

(拡充) 7億1,783万円

施設整備・運営事業者の選定手続きの後に設計業務に着手し、新施設の整備を着実に推進していきます。また、建設予定地にある旧し尿処理施設などの解体工事を引き続き実施します。

○再生可能エネルギー政策推進事業

(拡充) 1億3,730万円

再生可能エネルギーや省エネルギーの普及促進を図るため、太陽光発電設備や省エネ住宅、省エネ家電の整備・購入について費用の一部を補助します。



○有害鳥獣対策事業費

(拡充) 1,652万円

市街地でのクマの出没や人身被害を防止するため、河川敷の藪刈り払いや猟友会への支援を行います。また、エサとなる柿の木の伐採にかかる費用について、新たに補助制度を開始します。



○市民バス運行事業

(拡充) 1億6,319万円

「次世代交通推進本部」を令和7年10月に発足させ、公共交通の再編に取り組んでいます。

4月から上田地区でAIオンデマンド交通「MOSS（モス）」の実証運行を開始し、順次運行エリアを拡充していきます。

